

商工會議所法第十四條ノ臨時特例ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第一號

付託議案
商工會議所法第十四條ノ臨時特例ニ關スル法律案(政)

委員氏名

委員長 公爵山縣 有道君
副委員長 伍堂 卓雄君

子爵米津 政賢君
子爵酒井 忠英君
犬塚勝太郎君

中川 健藏君
男爵松岡 均平君
三浦 新七君

中山 太一君

昭和十六年二月一日(土曜日)午前十時十分開會

○委員長(公爵山縣有道君) ソレデハ本委員會ヲ只今カラ開催致シマス、最初ニ大臣ノ本案ニ關スル御説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

○國務大臣(小林三三君) 簡單ニ御説明ヲ致シマス、商工會議所法第十四條ノ議員ノ選舉資格中納稅ニ關スル條件ニ付キマシテハ、從來「營業收益稅、取引所營業稅又ハ礦產稅ヲ命令ノ定ムル額以上納ムルコト」トナツテ居リマシタ所ガ、昨年ノ稅制ノ改革ニ伴ヒマシテ「營業稅又ハ取引所特別稅ヲ命令ノ定ムル額以上納ムルコト」ト改正セラレタノデアリマスガ、現在ノ議員選舉權者デアツテ其ノ營業稅等ノ決定シナイ者ガ未ダノ多數ゴザイマス關係カラ、其ノ資格ノ喪失スルニ至ル者ガ少カラ數ニ上

ルノデハナイカト思ハレ、從ツテ又商工會議所ノ明年度以降ノ豫算ノ編成モ極メテ困難トナルノデハナイカト思ハレマスノデ、茲ニ經過の措置ト致シマシテ商工會議所法第十四條ノ臨時特例ニ關スル法律ヲ制定スルト云フ方策ヲ採ルノヲ適當ナリト認メマシテ、本法案ノ提出ヲ見ルニ至ツタ次第デアリマス、尙改正案ノ内容ニ付テ其ノ要領ヲ申上ゲマスレバ、自己ノ名ヲ以テ商行為ヲ爲スヲ業トスル者、礦業權者又ハ取引所ハ營業稅又ハ取引所特別稅ノ額ノ決定スル迄ハ營業稅、取引所特別稅ヲ命令ノ定ムル額以上納ムルコトヲ以テ商工會議所法第十四條第一項ノ議員ノ選舉權ニ付テノ納稅ニ關スル條件ヲ具フルモノト看做サムトスルモノデゴザイマス、以上ノ意義ニ依ツテ何卒十分御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ御願致シマス

○委員長(公爵山縣有道君) ソレデハ御質疑ノアル方ノ御發言ヲ願ヒマス
○子爵米津政賢君 今御説明ノ中ニ未ダ未ダ多數未決定ト云フ、未ダノ多數ト云フノハ餘程多數デアリマスガ、モウ一ツハ是ガ完結スル迄ノ位ノ期間迄ノ多數ニナリマスガ、現在大分進行シテ居リマスガ、其ノ見透シハ如何デセウカ
○國務大臣(小林三三君) 完結スル迄チヨット見當ガ付キマセヌ、只今ノ所デハチヨット見當ガ付キマセヌノデ、實ハ年度ヲ決メテ此處一箇年ニシヨウカ、或ハ二箇年ニシヨウカト云フ說モ大分アリマシタガ、ドウモ當業者ノ方ノ意見ヲ聽キマストチヨット見當ガ付キマセヌカラ、サウ期限ヲ決メテナイヤウニシテ貫ヒタイト云フ事情ヲ承ツテ居リマス
○子爵米津政賢君 初メニ伺ヒマス未ダ未ダ多數御有リニナル、其ノ未ダノ多數ノ調等ガ大分進ンデ居リマスガ、濟ンデシマツテ居ルノデスカ、其ノ點ヲ一ツ……
○國務大臣(小林三三君) チヨット政府委員カラ……
○政府委員(長谷川公一君) ソレニ付キマシテ個人ハ殆ド決定シテ居リマスガ、法人タル會社ニ付テハ複雑ナル計數等ヲ要シマスルガ故ニ、數字的ニ何「パーセント」ト云フ、是ハハッキリ申上ゲラレマセヌガ、大部分ハ未ダ未決定ノ狀態デアリマス
○伍堂卓雄君 チヨット御尋ネシタイト思ヒマスガ、只今御説明ニナツタ大部分ガ未決定ト云フコトハ、商工會議所法ヲ離レマシテモ、此ノ營業稅取引稅等ノ額ガ未決定ト云フコトハ、執行上カラ言ツテモ、其ノ無期限未決定ト云フヤウナコトハ甚ダ好マシカラヌコトデハナイカト思ツテ、矢張り其ノ一箇年デ決定スル見込ガアルトカ、何トカ云フコトガ大藏省トシテモ、ハッキリシテ來ナケレバナラヌト思フノデス、從ツテ本改正案ハ一定ノ年限ヲ決メテ、ソレデ其ノ時期ニナツタイケナケレバ、復之ヲ延長スルト云フ風ニシタ方ガ、至當デヤナイカト斯様ニ考ヘマスガ、其ノ點ニ付テドウゾ……
○政府委員(長谷川公一君) 只今ノ伍堂委員カラノ御質問ハ誠ニ御尤モダト思フノデアリマスガ、唯御承知ノ通り稅制改正ハ昨

年行ハレマシテ、大藏省ノ方デモ銳意稅額ノ決定ニ付キマシテハ努力セラレテ居ラレノデアリマスルガ、先程御答ヘ申上ゲマシタ通り何分會社等ノ稅額ニ付キマシテ非常ニ複雑ナ事情ガアリマス爲ニ、已ムヲ得ズ未決定ナ部分ガ相當アルヤウナ次第デゴザイマス、今伍堂委員ノ仰ジヤイマシタ一定期間、例ヘバ一年間ヲ限ツテ斯ウ云フ措置ヲ執ツタドウカト云フヤウナ御意見ノヤウニ拜聽致シマシタガ、其ノ點モ御尤モダト思フノデアリマスガ、昨年ノ稅制改正ノ昭和十五年法律第五十九號、是ハ「租稅法規ノ改正ニ伴フ恩給金庫法等ノ規定ノ整理ニ關スル法律」ト云フ題ノモノデアリマスガ、ソレニ依リマシテ商工會議所法第十四條ヲ改正致シマシテ、此處ニ提案シテ居リマシヤウナ内容ノ改正ガ其ノ當時行ハレタノデアリマシテ、ソレノ附則ニハ「昭和十六年三月三十一日迄ハ商工會議所法第十四條ノ改正規定ニ拘ラズ同條第一項第三號ノ納稅ニ關スル條件ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル」ト云フ風ニナツテ居リマシテ、取敢ヘズ本年ノ三月三十一日迄從前ノ例ニ依ルト云フ風ニシテ居ツタノデアリマス、ソレデアリマスルカラ、本來ナラバ矢張り此ノ附則ヲモウ一箇年、只今伍堂委員ノ仰ジヤイマシタ通り、延長スルト云フヤウナ形式ヲ採ルタ方ガ妥當ノヤウニ思ハレルノデアリマスルガ、先程カラ申上ゲマシタ通り、一箇年間ニ果シテ全部或ハ大部分會社等ニ付キマシテ營業稅ヲ決定シ得ルモノデアリマスルカドウカ、其ノ點ニ付キマシテハ……所管ハ

大藏省デアリマスルガ、ハッキリシタ見透シガ未ダ付カナイヤウナ次第デアリマス、從ヒマシテ今度ハ規則ノ延長、詰リ期間ノ延長ト云フ形式ヲ採ラナイデ、此處ニ提案シテ居リマスルヤウナ新稅額、新シイ營業稅等ニ依リマシテ決定シタ場合ニハ其ノ營業稅ニ依リマシテヤリマスシ、未決定ノ分ニ付キマシテハ從前ノ選舉法ニ依リマシテ徵收シマシタモノヲ有效ト認メマシテ、ソレニ依ッテ選舉權等ヲ附與スルト云フヤウナ形ニ致シマシテ、見透シガ一年間ニ必ズ爲シ得ルト云フコトガハッキリ致シテナイ爲ニ、已ムヲ得ズ斯ウ云フ便法ヲ執ツタノデアリマス、此ノ點ハ御了承願ヒタイと思ヒマス

○子爵米澤政賢君 令回ノ稅制改革ト云フノハ調査ガ完了スルト今迄ノ餘程ノ變動ガアルノデスガ、實際上ノ資格其ノ他ニ付キマシテ今迄ノ實情ハ大シタ違ヒハナイデスカ
○政府委員(長谷川公一君) 是ハ稅法ノ形式ヲ變更致シマスルガ、内容ニ付キマシテハ其ノ資格、詰リ有權者タル資格、或ハ商工會議所ガ經費ヲ課スル場合ノ條件等ニ付キマシテハ、全然内容ハ同一ノ條件デアリマスルカラ、從ヒマシテ有權者ノ數或ハ經費ヲ賦課シ得ル額等ニ付キマシテハ全然内容的ニハ變更ハアリマセス

○伍堂卓雄君 此ノ命令ニ定ムル額ト云フノハ何カ標準ガアリマスカ、ドウ云フ標準ヲ考ヘテオイデニナルノデスカ
○政府委員(長谷川公一君) ソレハ勅令並ニ省令デ定マツテ居ルノデアリマシテ、勅令ノ方ニ於キマシテハ商工會議所法施行令ノ第一條ニ「商工會議所ハ商工會議所法第十四條第一項ノ規定ニ依リ議員ノ選舉權ヲ有

スル者ニ對シ一年間ノ營業收益稅、取引所營業稅又ハ鑛產稅ノ地區内ニ於ケル納稅額ヲ標準トシ左ノ制限内ニ於テ定ムル賦課率ニ依リ其ノ經費ヲ賦課スルコトヲ得」ト云フヤウニナツテ居リマシテ、「一、營業收益稅、百分ノ二十五、二、取引所營業稅、百分ノ十、三、鑛產稅、百分ノ二十」ト云フ風ニナツテ居リマスルシ、今後モ同一ノ内容ニ依リマシテ矢張り賦課スルコトニナリマス、ソレカラ更ニ商工會議所法關係法規、是ハ省令デアリマスルガ、商工會議所法施行規則第九條ニ商工會議所法第十四條第一項第三號ノ納稅額ヲ左ノ通り定ム、東京市、大阪市ニ事務所ヲ有スルモノ、營業收益稅又ハ鑛產稅ガ百萬圓、京都市、橫濱市、神戸市、名古屋市ニ事務所ヲ有スルモノ三十圓、其ノ他ノモノ十五圓、細カニ申シマスルトマダ取引所營業稅ヤナシカアリマスガ、大體サウ云フ標準ニナツテ居リマス

○委員長(公爵山縣有造君) チョット御諮リ致シマスガ、委員外ノ御質問ヲ申出ラレマシタガ、御許シシテ宜シウゴザイマスガ
○委員長(公爵山縣有造君) 宜シウゴザイマス
○委員外議員(鈴木幸作君) 只今御許ヲ得マシテ委員外ノチョット質問ヲ致タイと思ヒマス、此ノ御提案ノ趣旨ハ能ク分リマシタ、詰リ稅制ノ改革ニ伴フ……要スレバ法人ハ此ノ機會ニ於テマダ稅ガ定マラスノデアリマスガ、個人ハ十五年度ノ營業稅ガ決ツタノデアリマス、其ノ決ラスモノニ對シテハ營業稅ハ營業收益稅ノ既定ノ額ヲ用ヒ、又ハ鑛產稅ハ前鑛產稅ノ、一年過ギタモノヲ用ヒルト云フノデアツテ、非常ニ便法デアルコ

トハ看取セラレルノデアリマスケレドモ、昨年ノ冬迄ハ政府ニ於テ商工會議所ノ機構ヲ改革スル何カ提案ガアルヤウナ氣分ガアテ、日本商工會議所ニ於キマシテモソレゾレ特別委員ヲ作りマシテ、一回カラ七回迄ノ會ヲ開イタヤウナ次第デアリマシテ、ソレハ想像シテ居ツタノデアリマスルガ、今日此ノ國際情勢其ノ他ニ關聯シマシテ、サウ云フ總テノ選舉ニ關スルモノハ、或ハ衆議院選舉法ヲ一年延バストカ、又色々選舉ハ成ルベク避ケルヤウナ向キ……ニナツテ居ル爲ニ、商工會議所ノ機構ノ改革提案モナイト存ジマス、ソレガ爲ニ斯ウ云フ便法ヲ御提案ニナツタト想像スルノデアリマスガ、百四十箇所以上ノ商工會議所ノ中十六年度ニ於テ選舉スベキモノハ百三十箇所モアルト云フヤウナ話、是ガ先程申サレル通り、機構ガ改革サレルト想像シテ居ツタモノデスカラ、總テノ準備ガ遅レテ居ルダラウト思フ、殊ニ三月三十一日以前ニ選舉スルモノハ宜シウゴザイマスルケレドモ、四月一日以下ニ選舉ヲ舉行センナラスモノハ準備ガ届カヌデヤナイカト思ハレルモノガアリマスケレドモ、サウ云フヤウナモノニ對シテハドウ云フヤウナ御取扱ヲ爲サレマスカ、伺ヒタイと思ヒマス

○政府委員(長谷川公一君) 只今御質問ノ昭和十六年度ニ選舉ヲ行フベキ商工會議所ニ付テデアリマスガ、大體大部分ノ商工會議所ガ本年ノ二月ト三月ニ選舉ヲ行ヒマス、現在御承知ノ通り全國デ百三十六ノ商工會議所ガアリマスガ、昭和十六年四月カラ昭和十七年三月ニ掛ケマシテ行ハレマスモノハ、其ノ中デ三十二デアリマス、ソレハ斯ウ申シテハ何デスガ、地方ノ小都市ノ商

工會議所ガ其ノ中ノ殆ドガサウデアリマス大キナ商工會議所ハ此ノ二月三月ニ選舉ガ濟ンデシマフノデアリマス、其ノ有權者ノ選舉名簿等ハ既ニ準備シテ、斯ウ云フモノハ作製シテ居ラレラウト思フノデアリマス、唯來年行ハレマスル三十二ノ地方ノ商工會議所ニ付キマシテハ、或ハ今才述ベニナリマシタヤウナ、多少今度ノ法律改正ノ結果遅レルノガアルカモ知レマセスガ、其ノ點ハ多少ノ不便ハ忍ンデ戴キマシテ、矢張り從來通り選舉ヲ行ッテ戴キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○委員外議員(鈴木幸作君) 此ノ本提案ニ對シ、サウ云フ御趣意ト云フコトハ分リマスルガ、此ノ提案ガ通過致シマシテ、成案トナルノハ四月一日デアリマスガ、先程申シマシタ三月三十一日迄ニ施行スベキモノハマア前ノ名簿ニ依ッテヤルコトガ出來ルケレドモ、四月一日カラ施行スルモノヲ、若シ四月一日ニ選舉ヲ施行シナケレバナラスト云フコトニナツタナラバ、其ノ間ニ一時間モ十分モナイノデアル、サウ云フノハドウ云フ風ニセラレマスルカ、政府ノ御提案ガ成案トナルベキモノト豫斷ヲシテ調べルフノデス、四月一日ニ成案ニナツテソレガ施行サレルガ、四月一日ニ選舉ヲ施行スルト云フコトニナルト、一時間モ餘裕ガナイト云フコトニナル、サウ云フノハ豫メ三箇月ナリ、四箇月ナリ、選舉ヲ延バシテ施行シタモノデアルカ、ドウ云フ風ニシタモノデアルカ、豫メ政府ノ提案ガ成案トナリ、四月一日カラ施行スルト云フコトヲ豫斷シテ調べタモノカ、ドウ云フモノデアリマスカ
○政府委員(長谷川公一君) 御尤モノ御尋

デアルト思フノデアリマスガ、只今御意見ノ通り四月一日カラ新シク法律ガ施行サレマスルカラ、四月ト五月ニ選舉ヲ行フベキ

ノ關係上、是ハ六月ニ延期シテ貰フヨリ仕方ガナイ、其ノ點ニ付キマシテハ、關係ノ商工會議所ト既ニ十分打合セテ居ルノデアリマスガ、從來サウ云フ風ノ例ガナカッタモナイノデアリマスガ、是ハ已ムヲ得ナイモノト存ジマスルガ、御了承願ヒタイト思ヒマス

○委員外議員(鈴木幸作君) 能ク分リマシタガ、ソレデ詰リ四月ニ選舉スル會議所ハ、三月三十一日ヲ以テ一時議員ノ資格ガ消滅スルノデアリマスネ、サウスルト假令二箇月ナリ三箇月ナリ先ハ參リマシテ、選舉ヲ施行シテ新シク議員ガ出來ル迄ハ、議員ノ資格ト云フモノハ無クナツテシマフ、其ノ場合ニハ會頭ガ代行スルト云フヤウナ手續デ宜イガラウト思ヒマスケレドモ、ドウシテモ時間ガナイノデアアルカラ、サウ云フコトハ差支ナイデセウカ

○政府委員(長谷川公一君) 只今御述ニナリマシタヤウナコトハ、サウ云フ事情ガアリ得ルカト思フノデアリマス、私ノ方デ調ベマシタ所ニ依リマス、四月ニ選舉ヲ行フモノガ七商工會議所、五月ニ選舉ヲ行ヒマスモノガ六商工會議所、合計十三ノ商工會議所ガアルノデアリマス、是等ニ付キマシテハ從來モ或ハ衆議院議員ノ總選舉トカチ合ツタ爲ニ、或程度ノ期間、選舉ヲ延期シタヤウナ例モアリマス、商工會議所ハ矢張り依然トシテ存続シマスガ、議員ノ資格ハ缺如致シマシテ、其ノ間議員ガ無イト云フヤウナコトガ有リ得ルノデアリマスガ、此ノ

點ニ付キマシテハ或ハ已ムヲ得ナイカト思ヒマス

○委員長(公爵山縣有造君) 他ニ御質疑ハゴザイマセスカ……他ニ御質問ガゴザイマセスカレバ、速記ヲ中止シテ一時懇談ヲ致シタイト思ヒマス、速記ヲ止メテ

午前十一時三十分懇談會ニ移ル

○委員長(公爵山縣有造君) ソレデハ引續イテ會議ヲ開キマス、御質疑ノアル方ノ御發言ヲ願ヒマス

○伍堂卓雄君 此ノ商工會議所法第十四條ノ臨時特例ニ關スル法律案ガ出タノデアリマスガ、商工大臣ノ説明ニ依リマスルト、本法律案ヲ提出サレタ理由ハ、税制ガ改革サレマシタ結果、營業收益税、礦產税、取引所營業税等ノ決定ガ非常ニ遅レテ、是ガ遅レル爲ニ、商工會議所議員ノ改選期ガ來テ居リマス際ニ、選舉人ノ資格等ニ對シテ非常ニ決定シニクテ困ルヤウナ關係カラ今度ノ案ガ出タト云フコトニ説明ガアツタノデアリマス、斯クノ如キ税率ノ決定ガ遅レテモ、ソレガ若シ一箇年位デ決定出來ルモノデアリマスナラバ、期限付デ出サレベキモノデヤナイカト思ツタノデスケレドモ、商工當局ノ説明ニ依リマスルト、ナカノ其ノ一箇年ト云フ風ナ見込デ期待スルコトハムヅカシイヤウナ話デアリマシタガ、ソレニ對スル大藏當局ノ御見込ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(松隈秀雄君) 私ハ只今此ノ委員會ニ初メテ出席シタノデアリマシテ、前回ニ商工當局カラ此ノ提案理由ニ付テ御説明ガアツタコトヲ伺ッテ居リマセヌノデ、其ノ點或ハ行違ヒガアルカモ存ジマセヌガ、私ノ考ヘマスル所ニ依リマスルト、今回商工會議所法第十四條ノ臨時特例ニ關スル法律案ガ提案ニナリマシタ理由ト致シマシテハ、稅務署ニ於ケル是等ノ税金ノ決定ガ遅レルト云フコトノ外ニ、先般ノ稅制改正ニ依リマシテ、稅ノ名前ガ違ッテ參ツタコトニ在ルノデハナイカト思フノデアリマス、即チ從來ハ營業收益税ト云フ課稅ヲ營業者ニ對シテ致シテ居ツタノデアリマスルガ、營業收益税ヲ廢止致シマシテ營業税ニ改メタノデアリマス、ソレカラ礦產權者ニ對シテハ產出致シマスル礦產物ヲ課稅標準トシテ礦產稅ト云フモノヲ掛ケテ居リマシタガ、此ノ礦產稅ヲ廢メマシテ、礦產權者ニモ他ノ營業者ト同様ニ營業稅ヲ掛ケルト云フコトニナツタノデアリマス、ソレカラ取引所ニ對シテハ、從來取引所營業稅ヲ掛ケテ居ツタノデアリマスルガ、之モ名前ヲ改メマシテ、取引所特別稅ト云フコトニ改正致サレタノデアリマス、而モ稅ニ依リマシテ決定時期ガ決ツテ居リマシテ、例ヘバ個人ノ營業稅デアリマス、其ノ年ノ營業稅決定ハ五月デアリマス、從ツテソレヨリ以前デアルト、一年間ノ納稅額ガ決定セラレテ居ラナイ、是ハ法律上決定セラレテ居ラナイト云フ場合ガアルノデアリマス、ソレカラ取引所特別稅ノ如キモノハ、毎月分ヲ翌月末日迄ニ納付スルト云フコトニナリマスルカラ、一年間ノ納稅額ノ決定ト云フコトハ約一年間經ツテ確定スル譯デアリマス、其ノ以前ニ於テハ一年間ノ納稅額ト云フモノガ決定セラレナイコトニナツテ居リマスルノデ、斯クノ如キ提案ヲ見タノデハナイカト察セラレル次第デアリマス

○伍堂卓雄君 サウスルト何デスカ、マア此ノ今度ノ改正ノ稅額ノ決定ハ、一年經テ巴稅額トシテハハツキリスル譯ナンデスネ

○政府委員(松隈秀雄君) 本年分、詰リ昭和十六年分ノ營業稅、ソレカラ礦產權者ニ對シテモ同ジク今度ハ營業稅ニナツタノデアリマスガ、ソレハ十六年ノ五月ノ所得調査委員會ニ於テ純益額ガ決定サレマス、サウ致シマス、納期ハアトニナリマスルケレドモ、一年分ノ納稅額ト云フモノハ決定スル譯デアリマス、ソレヨリ以前ニ於テハ法律上決定出來ナイ、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、ソレカラ取引所特別稅ノ方ハ、毎月分ヲ翌月末日迄ニ納メテ行キマスカラ、十六年分ト云フモノハ、結局一月分カラ十二月分ト致シマスレバ、翌年ノ一月末日ニ至ツテ一年ノ納稅額ガ決定セラレルト、斯ウ云フコトニナルノデハナイカト思ヒマス

○伍堂卓雄君 只今大藏當局ノ御説明ヲ聽キマシタガ、商工當局トシテハドウ云フ風ニオ考ヘニナリマスカ、モウ一應伺ヒマス

○政府委員(長谷川公一君) 只今大藏御當局カラ色々稅額ノ決定ノコトニ付キマシテ御話ガアリマシタヤウデスガ、我々ト致シマシテハ、萬一來年ノ三月三十一日迄ニ稅額ガ決定シナイ場合ガアルト致シマシテ、サウ云フ場合ニ於キマシテ、又現行ノ法律、現在附則デハ昭和十六年ノ三月三十一日迄ト致シテ居ルノデアリマスガ、ソレヲモウ一箇年延期スルト云フヤウナ法律ヲ再ビ其ノ際ニナリマシテ出スト云フ煩ヲ採リヨリモ、決定次第段々新シイ稅法ニ參リ移ッテ行ク、ソレニ依ッテ行クト云フ方法ヲ採ツタ

方ガ便宜デハナイカト思ヒマシテ、斯ウ云フ形式ノ特別ノ法案ヲ提出シタ次第デアリマス

○中川健藏君 只今ノ大藏當局ノ御説明ト又商工省當局ノ御説明トヲ承リマス、先程御説明ニタツトハ大分趣旨ガ異ルヤウニ考ヘルデアリマスガ、サウ致シマス云フト、此ノ法律ハ、假ニ實施サレテ一年ヲ過ギレバ適用ナイヤウニ事實上ナルノデアリマスガ、ソレトモ又營業收益稅、礦產稅等ニ於テ、只今大藏當局カラ御話ノアツタ如ク、色々稅目ノ變更等ノ結果トシテ、此ノ後ニ於テモ商工會議所ノ區域内ニ新シク仕事ヲヤルモノニ付テハ、其ノモノガ一年以上ニナラザル限りハ、新シキ事實ガ生ジテ此ノ法律ガズツト永久ニ適用ヲ見ルコトニナルデアリマセウカ、其ノ點ハドウ云フモノデアリマセウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 私ノ先刻申上ゲマシタノハ、個人ヲ對象トシテ御説明申上ゲマシタノデ、法人ノ場合ノ説明ガナカッタコトカラ誤解ヲ招イタカト思フデアリマスガ、商工會議所ノ議員ニハ個人ノ外法人ガナレルデアリマスガ、法人ニ付キマシテハ稅務署ニ於テ決定時期ト云フモノガ法定サレテ居ラナイデアリマス、法人ハ決算終了後二週間以内ニ貸借對照表、ソレカラ損益計算書ヲ添ヘテ所得若シハ純益ノ申告ヲスル譯デアリマスガ、比較的内容ノ簡單デアリマシテ、稅務署ノ調査ノシ易イモノニ付キマシテハ、申告書提出後短期間内ニ決定ヲ見ルデアリマスルケレドモ、其ノ内容ガ複雑デアッテ、調査ニ相當時日ヲ要シマスルヤウナ場合、若シハ納稅者ノ提出致シマシタ書類ニ對シテ稅務署ニ於テ疑問ヲ持チマシテ、當該會社ニ就イテ實地ノ

調査ヲスル、各種資料ノ照會ヲ發スルト云フヤウナコトニナリマスルト、調査ニ手間取リマシテ、時ニ一年、或ハ二年ト云フ風ニ決定ガ遅レテ參ルモノガアルデアリマス、ソコデ法律ハ先般ノ稅制改正デ改マッテ、個人ニ付テハ營業收益稅ハ營業稅ニ改マリ、法人ニ付キマシテハ營業收益稅ハ法人稅ニ併合サレタデアリマスガ、從來ノ營業收益稅ノ決定ガ、未ダニ其ノ決定ヲ見ナイモノモアリマシテ、ソレガ今後一年内ニ必ズ決定ヲ見ルト云フコトヲ確定シ申上ゲルコトガ出來ナイノデゴザイマス、二年以上モ遅レマスルモノハ全體ノ法人ノ件數カラ申シマス、極メテ稀ナ、數ノ少イモノデアリマスルケレドモ、絶無ト云フ譯ニハ參リマセヌ、時効ノ完成ハ五年ト云フコトニナッテ居リマスノデ、稅務署ハ最長五年以内ニハ確定ハ致サナケレバナリマセヌケレドモ、時ニ二年或ハ三年遅レルモノモアリマスノデ、此ノ法律ニ一年限リト云フ期限ヲ附スルコトハ、主トシテ只今申上ゲタヤウナ點ヲ考慮シテ困難デアアル、斯様ニ考ヘテ居リマス

○中川健藏君 私續ケテモウ少シ其ノ點ヲ伺ヒタイノデスガ、サウシマスルト、矢張り此ノ法律案ノ制定ヲ必要ト致シマスルコトハ、先般ノ稅法改正ノ結果、一時的ノモノデアアルコトダケハ商工省當局ノ言フ通りナンデスネ

○政府委員(松隈秀雄君) 先程申上ゲマシタ通り、法人ノ決定ノ遅レテ居リマスルモノガ、決定終了ニ至リマスレバ、此ノ法律ハ續存ノ必要ガナクナルト、斯様ニ存ゼラレマス、其ノ意味デ此ノ法律モ臨時特例ニ關スル法律案ト云フヤウナ名前ガ使ハレテ居ルノデハナイカト思ハレルデアリマス

○伍堂卓雄君 國ノ財政狀態ガ將來非常ニ面倒ナコトニナッテ來ルト云フコトハ、國民ガ一般ニ豫想シテ居ルコトデアリマス、從ッテ昨年稅法ハ改正サレマシタガ、又追ッテ改訂サレル處ガ多分ニアルヤウニ私ハ思フノデアリマシテ、サウスルト此ノ稅法ガ改正サレル毎ニ、斯様ナ稅額ノ決定ガ一年ニ二年デハ決ラナイト云フヤウナモノガ始終アルトシマスルト、總テノ關係、行政事務ガ何時迄經テモ停滯スルト云フヤウナ氣持ガスルノデアリマスガ、伺ヒタイノハ、團體ノ中デ例ヘバ大部分ガ決定シテモ、ソコニ極ク少數ノモノガ色々ノ理由カラ決ラナイトシタ場合ニ、其ノ極ク少數ノ未決定ノモノノ爲ニ大部分ガ引摺ラレテ行クト云フコトニナルデアリマスガ、或ハ決定シタモノハ改正ノ法律通りニ實行シテ行クノデアリマスガ、ソコラノ關係ハドウナリマスカ

○政府委員(長谷川公一君) 只今伍堂委員ノ御尋デアリマスガ、新稅ニ依ル稅額ノ決定シタモノハ全部新稅ニ依ルデアリマシテ、從ヒマシテ今御舉ゲニナリマシタヤウナ例デ、大部分ノモノガ決定セラレ、小部分ノモノハマダ未決定ト云フヤウナ場合ニハ、決定セラレタ大部分ノモノハ勿論元ノ商工會議所法ニ基イテ新シイ稅デヤリマス、未決定ノモノハ前ノ稅ニ依リマシテ、其ノ各々ノ稅額ニ依リマシテヤルコトニナリマス

○委員長(公爵山縣有道君) ソレデハ速記ヲ止メテ……
○委員長(公爵山縣有道君) ソレデハ速記ヲ止メテ……
(速記中止)
○委員長(公爵山縣有道君) ソレデハ速記ヲ始メテ……モウ御質疑モ大體終了致シタト存ジマスノデ、是ヨリ討論ニ入りタイト

思ヒマス
○子爵米津政賢君 只今はカラ討論ニ入ルト云フ御言葉ガゴザイマシタケレドモ、本案ハ稅制改革ニ伴フ必要ノ措置デ、極メテ事務的ノ法律案デアリマス、先刻來色々重要ヲ御質問、又應答モアリマシタカラ、改メテ討論ニモ及ブマイカト私ハ考ヘマスノデ、此ノ際討論ヲ省略シテ直チニ可否ノ採決ヲナサレテハドウカト考ヘマス

○委員長(公爵山縣有道君) 米津子爵ノ御意見ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(公爵山縣有道君) ソレデハ直チニ本案ノ採決ニ入りタイト存ジマス、本案ヲ可決致スモノト決定シテ差支ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(公爵山縣有道君) デハ本案ヲ可決致シマス、是ニテ委員會ヲ散會致シマス
午前十一時三十七分散會
出席者左ノ如シ

委員長	公爵山縣 有道君
副委員長	伍堂 卓雄君
委員	子爵米津 政賢君
	子爵酒井 忠英君
	犬塚勝太郎君
	中川 健藏君
委員外議員	鈴木 幸作君
國務大臣	商工大臣 小林 一三君
政府委員	大藏省主稅局長 松隈 秀雄君
	商工省監理局長 長谷川公一君